

リアテックは2025年に
発売30周年を迎えます。

30th
Anniversary
REATEC

sangetsu

日装連新聞

11月号 2024 令和6年 No.570

発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

明日への提言

昨今の物価や資材の高騰、職人不足や働き方改革による労働環境の変化など、我々インテリア業界においても厳しい状況が続いています。また、新型コロナウイルス感染症、BCPやDX対策など、日々目に見えない敵と戦い続けているのが現状ではないでしょうか。

このような状況を私は「戦国時代」と呼んでいます。槍や鉄砲を持って戦うのではないしろ、目に見えない敵に少しだけでも隙に隙ができることがあれば企業の業績が下降してしまいます。それでは、どのような対策を取れば良いでしょうか。私たちの先

いくことがポイントになります。そんな中でも、やはりなんといつてもコミュニケーションが一番大事だと思います。社内でも社外でも、社員が常に風通しの良い関係性を保ち、それによってお客様とのつながりもいっそう強くなります。

輩方が今よりもっと厳しい不況を乗り越えてきたことにヒントがあるように思います。このような時こそ原点に帰り、企業の欠陥を見つけて出し、それを改革し、より強固な企業に育てて

令和の戦国時代に想う

厳しく指導されたことを思い出しながらこの原稿を書いています。今一度基本に立ち返り、

問題は常に現場から発生しています。コミュニケーションを密にすることにより、お客様の満足度も上がると思います(結果、売上や利益にもつながります)。今、私が先輩方から新人の頃に

長野県室内装飾事業協同組合
理事長 **大原善彦**



東京会場



大阪会場



福島会場



山形会場

全国の試験会場の様子

日装連・日ID・教育資格委員会(大石伸二担当副理事長・鈴木公和委員長)は、「厚連インテリアデコレータ」を、さる10月17日に全国19会場にて開催、計42名が受験した。

「日装連インテリアデコレータ」制度は、2024年度「認定後初となる」(1級・2級)を、さる10月17日に全国19会場にて開催、計42名が受験した。

2024年度 日装連インテリアデコレータ社内検定 学科試験を全国19会場で開催

主なニュース

- 2面 新委員長の抱負
- 3面 令和6年度消防庁長官表彰
- 4面 令和6年度秋の叙勲・褒章
令和6年度建設マスター・ジュニアマスター
日協コラム④
- 5面 談話室 奈良組合理事長
- 8面 最前線探訪92
佐賀県室内装飾事業協同組合

また、これまでの「日装連内装士資格者」は、「学科試験」が免除(経過措置として3年間)されているため、「実技試験」のみとする優遇措置が設けられている。全国で計1,300名が受験する予定だ。

なお「実技試験」に先立ち、11月1日には、全国の検定委員を対象とした水準調整会議が行われ、会場設営に関する説明や採点基準の公平化が図られた。「実技試験」実施へ向け最終段階へ突入した。

「実技試験」については、各ブロックが主催し、11月25日(月)～30日(土)の期間(主催ブロックにより日程は異なる)に実施される予定である。

FELTA

VOL.5

new era of : FELTA
simple / emotional space.

FELTA
Use on web

株式会社川島織物セルコン

https://www.kawashimaselkon.co.jp
弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

川島織物セルコンは、
エコ・ファースト企業に
認定されました。

ショールーム showroom

- 東京ショールーム
〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-15
NBF豊洲ガーデンフロント6F
TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム
〒530-0011
大阪府大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA12F
TEL:06-6733-1310
- さいたまショールーム TEL.048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
- 京都ショールーム TEL.075-330-0087
- 福岡ショールーム TEL.092-452-8118

新委員長の抱負

実態調査を踏まえて、あるべき姿を考える

総務委員長 上田孝治(栃木組合)



総務委員会では、決算・予算や総務的業務以外に、前年度に引き続き、「技能検定(壁紙)に係る実態調査」と「日協発展支援策」としてのアンケートの実施」

がメインテーマとしてあります。栃木県でも、技能検定受講者が年々減少している中、何ができるのか改めて考えているのですが、良い知恵が足りません。県の中だけで見ていると、今までの慣例に違和感を感じないのです。しかし、全国の単組の中には各団体と上手に協力

めていきたいと考えています。また、一人親方の会員も多い中、施主と直接取引のできるリフォーム業は、今以上に重要になるものと思われる。コロナが明けて、インバウンド旅行者は増えましたが、観光地の施設は、まだまだリノベーションが必要です。現15社の会員と日協の発展は、将来日装連の星なのだと思います。そこへアンケートを通して、多くの声を反映させられたらと思います。

ラベル申請のDX化に着手

防災・施工管理委員会 委員長 白石典正(京都組合)



竹内担当副理事長からいただいた5つのテーマ、①防火壁装・防災業務講習会開催の働きかけ②登録内装仕上工事基幹技能者の登録講習会開催、③建設キヤリアップシステム及び能力評価判定制度の周知・促進、④防災・防火壁装フェルの普及

も⑤のDX化についての厳格化、⑥防災・防火ラベル申請のDX化について検討を進める、及び防災・施工管理委員会に関する業務の効率化、チェックミスなどのヒューマンエラーの削減など、リットは沢山あると考えられます。より良い形での導入について委員会メンバーで議論を進めて行きDX化に貢献していきたいと思っております。今後とも皆様からのご指導、ご協力をよろしくお願い致します。

日ID社内検定制度の一層の充実を図る

日ID・教育資格委員会 委員長 鈴木公和(大阪組合)



はじめに、このたびの日装連インテリアデコレーター資格が社内検定制度として厚労省から認定されましたこと、長きにわたり粘り強くご尽力された前日ID・教育資格委員及び関係各位の皆様にご意を表します。その後を引き継ぐにあたり、本年度の社内検定を成功裏に終えられるよう、全力を尽くして参

ります。また、厚労省認定を取得出来たことで、組合員の皆様のご組合に対する帰属意識を高める起爆剤になると期待しております。大変タイトなスケジュールで準備を進めている中で受検者の確保に不安を感じておりましたが、8ブロックで136名(100名目標)の応募を頂き溜飲が下がる思いであります。旧内装士以外の3割程が新規であることも次年度以降に希望を

デジタル化、サステナビリティ強化へ

情報・流通委員会 委員長 村上浩二(福岡組合)



任期中は内装業界が抱える課題を一つひとつ着実に解決すべく、情報の共有と迅速な対応を徹底してまいり

いと存じます。特に、デジタル化とサステナビリティに対する対応を委員会の重点課題として取り組んでまいります。業界全体のデジタル化支援や物流効率化のためのデータ分析の活用、さらには経済地域格差、環境負荷軽減を

全国の青年部会での情報共有を図る

青年部・次世代委員会 委員長 青山和之(広島組合)



私たちが業界が抱える高齢化や働き手不足という課題に取り組むための重要な役割を担うこととなり、身の引き締まる思いです。青年部・次世代委員

まさな対策を進めていかなければなりません。まずは青年部のネットワーク構築を進め、全国の青年部会間で情報を積極的に共有したいと考えています。このネットワークを通じて、各地域の活動やノウハウを共有し、メンバー間での協力支援の体制を作り上げていきます。実務の相談だけでなく、単組一社だけでは取り組むのが難しい人財確保や若手の育成、業界PRを中心情報共有できる体制を構築します。さらにそのネットワークは担当を引き継いで必要があります。次の世代へのバトンを渡せるものに整えて行くことが目標です。次に、高校への出前授業を通じて、地域の若者たちに私たちの事業活動や技能の素晴ら

改善していくことで今後の社内検定制度を高めて参ります。また、社会的知名度を上げる試みも模索して参りたいと思っております。皆様のご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。 後、日ID・教育資格委員会では、今回の反省点、問題点を検証し、先日全国検定制度委員会を開催し、検定委員の皆様が試験実施要領、検



鈴木氏(左)と日本防災協会の安藤理事長(右)

令和6年度消防庁長官表彰

愛知組合 鈴木英治氏が受賞

消防庁は、11月1日、庁長官表彰を行った。明治記念館にて「消防設備保守関係功労者」、「消防機器開発普及功労者」、「優良消防用設備」が「消防機器開発普及功労者」を受賞した。

11月	19日 常任理事会、第232回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会 20日 青年部・次世代委員会 同日 青年部全国代表者会議
12月	5日 登録基幹技能者試験・講習委員会 21日 日本防災協会理事長表彰 25〜30日 日ID社内検定 実技試験期間 27〜29日 【広島】登録内装仕上工事基幹技能者講習

TAJIMA | <https://tajima.jp>

コミュニケーションをデザインする
Designing Communication

NO WAX+ 抗菌

より低光沢な仕上がりになって全品リニューアル

LAY FLAT TILE NO WAX

置き敷きビニル床タイル/レイフラットタイルノーワックス



日装連会議録

常任理事会

10月22日開催

全国組合理事長会最終確認 講習会に国交省・城課長招聘

日装連は、10月22日(火) 13時より日装連会議室において常任理事会を開催した。

まず宮本理事長より挨拶が行われ、続いて挨拶次第に則り討議がなされた。

日装連は、10月22日(火) 13時より日装連会議室において常任理事会を開催した。

次回の報告時、過去10年間のラベル推移が確認できる資料を準備するよう指示があり、それをもちに全ラベルの推移を見ていくことになった。

報告事項

①10月22日時点の各種ラベルの支給実績について

防炎ラベルは前年同月比107%、敷物ラベルは114%とともに前年を上回る数字となった。一方、壁装ラベルについては前年同月比67%と大幅な減少となった。しかし10月単月で見ると前年同月比255%と大幅な増加となっていることから、下期の状況をよく見ていく必要があるとの報告がされた。

これらを合計しラベル全体で前年同月比91%となり、壁装ラベルの大幅減が大きく影響する結果となった。またコロナ前の2019年度の同月比との比較も行われ、ラベル全体

審議事項

②各委員会報告

・総務委員会 本来であれば中間決算報告の内容について審議するところであるが、スケジュール調整が難航したことから今回は書面による確認とする旨の報告がなされた。これについて他の常任理事の承認も得られ、本日の常任理事会終了後、総務委員への確認作業を行うこととした。

・防炎・施工管理委員会 本日(10月22日)午前中にリモートにて開催された委員会内容について報告がなされた。改選後、初めての委員会であったことから新たに本委員会の担当理事に就任した竹内担当理事と白石新委員長(京都)より

挨拶があり、今後の委員会の進め方等について意見を交わされた。併せて日装連新聞10月号の確認と11月号への掲載内容について議論が行われたことが報告された。

・青年部・次世代委員会 11月20日に開催予定の「日装連 全国青年部代表者会議」について改めて報告がなされた。参加費については懇親会費用の増大にともない会費を値上げすることとした。また参加者の交通費については旅費規程の3分の1程度を支給とし、前年を踏襲することで承認された。

①日装連中間決算報告について

上期が締めり中間決算報告が行われ、質疑応答を経て承認された。これを受けて上述の通り、総務委員会にて書面確認を行い11月8日開催の監事監査会において承認を得る予定であることが報告された。併せて11月19日開催の全国組合理事長会においても中間決算報告が行うこととした。

②全国組合理事長会について

11月19日開催の全国組合理事長会の開催要領について最終確認が行われた。また講演会については国交省建

防火壁装ラベル申請システム DX時代に則した対応を進める

防火・施工管理委員会

10月22日開催

日装連は、10月22日(火) 10時30分よりリモート形式にて改選後初の防火・施工管理委員会を開催した。

はじめに竹内担当副理事長、白石新委員長が挨拶、続いて全委員長より自己紹介が行われ、会議次第に則り討議がなされた。

①2024年度委員会事業計画の確認について

事務局より改めて2024年度委員会事業計画の読み上げが行われ、新たに委員会へ加わった委員との共有を図った。続いて竹内担当副理事長より防火壁装ラベル申請システム(新)の推進を最優先に進めていきたいとの発言が

あり、今年度の重点議案として進めていくこととした。

②防火及び防火壁装講習会のための講師養成講習会について

本来であれば昨年度実施する予定であった講師養成講習会の今年度の実施状況について報告が行われた。東京、福岡、大阪会場が無事終了し、残す仙台会場を合わせて全国4会場にて防火160名、防火壁装281名(他団体含む)が講師の委嘱を受ける予定であることが報告された。

③登録内装仕上工事基幹技能者講習について

今年度実施を予定している登録内装仕上工事基幹技能者講習(新規)について、改めて報告。累計で319名の評価申請が行われ、レベル別内訳としてレベル2が142名、レベル3が112名、レベル4が63名であることが併せて報告された。評価制度が浸透してきたこともあり申請件数が増加傾向であるとの見解が示された。

④建設キャリアアップシステム(CCUS)能力評価申請について

2021年度よりCCUS能力評価申請の代行受付団体として受け付けた評価申請件数について、改めて報告。共有がなされた。累計で319名の評価申請が行われ、レベル別内訳としてレベル2が142名、レベル3が112名、レベル4が63名であることが併せて報告された。評価制度が浸透してきたこともあり申請件数が増加傾向であるとの見解が示された。

⑤防火壁装ラベル申請システムについて

冒頭、竹内担当副理事長からもあった通り、防火壁装ラベル申請システムの推進を重点議案とすることとし、改めて竹内担当副理事長より委員へ説明が行われた。DX化が進む時代に則していち早く情報提供していくことが必要であるとの見解が示された。

次回委員会以降で調整を図り、このシステムの運営・保守を行う(社)日本壁装協会より担当者を委員会へ招き、同システムについて説明をしようとする。まずは委員の理解を深め、最終に白石委員長より締めめの挨拶を頂戴し、閉会となった。

報告・審議事項

①2024年度委員会事業計画の確認について

事務局より改めて2024年度委員会事業計画の読み上げが行われ、新たに委員会へ加わった委員との共有を図った。続いて竹内担当副理事長より防火壁装ラベル申請システム(新)の推進を最優先に進めていきたいとの発言が

あり、今年度の重点議案として進めていくこととした。

②防火及び防火壁装講習会のための講師養成講習会について

本来であれば昨年度実施する予定であった講師養成講習会の今年度の実施状況について報告が行われた。東京、福岡、大阪会場が無事終了し、残す仙台会場を合わせて全国4会場にて防火160名、防火壁装281名(他団体含む)が講師の委嘱を受ける予定であることが報告された。

③登録内装仕上工事基幹技能者講習について

今年度実施を予定している登録内装仕上工事基幹技能者講習(新規)について、改めて報告。累計で319名の評価申請が行われ、レベル別内訳としてレベル2が142名、レベル3が112名、レベル4が63名であることが併せて報告された。評価制度が浸透してきたこともあり申請件数が増加傾向であるとの見解が示された。

④建設キャリアアップシステム(CCUS)能力評価申請について

2021年度よりCCUS能力評価申請の代行受付団体として受け付けた評価申請件数について、改めて報告。累計で319名の評価申請が行われ、レベル別内訳としてレベル2が142名、レベル3が112名、レベル4が63名であることが併せて報告された。評価制度が浸透してきたこともあり申請件数が増加傾向であるとの見解が示された。

⑤防火壁装ラベル申請システムについて

冒頭、竹内担当副理事長からもあった通り、防火壁装ラベル申請システムの推進を重点議案とすることとし、改めて竹内担当副理事長より委員へ説明が行われた。DX化が進む時代に則していち早く情報提供していくことが必要であるとの見解が示された。

次回委員会以降で調整を図り、このシステムの運営・保守を行う(社)日本壁装協会より担当者を委員会へ招き、同システムについて説明をしようとする。まずは委員の理解を深め、最終に白石委員長より締めめの挨拶を頂戴し、閉会となった。

審議事項

11月8日開催

日装連は、11月8日(金) 13時30分より日装連会議室において監事監査会を開催した。

対比、予算比の説明が行われた後に質疑応答が行われ、会計担当の山口氏等が回答を行った。その後、根拠となった、帳票類、銀行通帳、残高証明書等を監事全員で閲覧し、正常であることを確認し、監査報告書に各人が記名押印し承認された。

②その他

報告事項として総務委員会・常任理事会を

日装連関連の合格者 (敬称略)

所属	氏名	事業所名
松本会場		
長野	千野 正樹	(株)千野内装
大阪会場		
福井	上坂 光司	(有)フェイス
京都	松井 重治	TRAD
香川	寺田 由起	(株)寺田内装
大阪	曾田 崇司	(株)HakoStying
大阪	橋本 昌樹	橋本建設(株)
愛知	山元 裕太	インテリア山元
兵庫	藤本 武司	(株)ルームテリア
香川	中野 和彦	(株)幸和
香川	高橋 真司	(株)幸和
香川	吉永 卓史	(株)幸和

登録内装仕上工事基幹技能者講習

大阪会場を開催

松本・大阪会場の合格者発表



日装連、全室協、エイシンの内装3団体で運営する登録内装工事基幹技能者推進協議会は、「登録内装仕上

工事基幹技能者講習」の大阪会場を10月16日～18日に開催した。受講者は91名、うち日装連関連は10名。

また、10月29日に登録基幹技能者試験・講習委員会を開催し、松本会場(9月24日～26日)と大阪会場の合否判定を行った。

その結果、日装連関連では松本会場で1名、大阪会場で10名の計11名が合格した。

監事監査会 11月8日開催

2024年度中間決算 正常であることを確認

日装連は、11月8日(金) 13時30分より日装連会議室において監事監査会を開催した。対比、予算比の説明が行われた後に質疑応答が行われ、会計担当の山口氏等が回答を行った。その後、根拠となった、帳票類、銀行通帳、残高証明書等を監事全員で閲覧し、正常であることを確認し、監査報告書に各人が記名押印し承認された。

②その他

報告事項として総務委員会・常任理事会を

日装連は、10月22日(火) 10時30分よりリモート形式にて改選後初の防火・施工管理委員会を開催した。

はじめに竹内担当副理事長、白石新委員長が挨拶、続いて全委員長より自己紹介が行われ、会議次第に則り討議がなされた。

①2024年度委員会事業計画の確認について

事務局より改めて2024年度委員会事業計画の読み上げが行われ、新たに委員会へ加わった委員との共有を図った。続いて竹内担当副理事長より防火壁装ラベル申請システム(新)の推進を最優先に進めていきたいとの発言が

令和6年度秋の叙勲・褒章・現代の名工

瑞宝双光章 和田則雄氏 (福岡)

黄綬褒章 高野 順 (寅吉)氏 (東京)

現代の名工 上坂純也氏 (福井)

令和6年秋の叙勲・褒章において、福岡組合の和田則雄氏(㈱イアラ・77歳)が、瑞宝双光章を受章した。瑞宝双光章は公共的な職務を遂行し成果をあげた人に授与されるもの。長年にわたる業界への貢献が評価された。

また東京組合の高野順(寅吉)氏(㈱高野・62歳)が黄綬褒章を受章した。黄綬褒章は工業等の業務に精励し、



和田則雄氏



高野 順(寅吉)氏



上坂純也氏

さらに現代の名工には福井組合の上坂純也氏(㈱フェイス・61歳)が選ばれた。

日リ協コラム 46 修繕・営繕はリフォームの基礎 〜修理専門事業者の狙いは拡大リピート〜

およそ50年前には「雑工事」に分類されていた内装工事でした。もちろんリフォーム工事も存在はしなく、修繕や営繕として新築工事の合間に片手間で行われていたものです。当時のニーズは、壊れたから張り替える、汚れたから塗り替える、調子が悪くなったから交換するなど、も

ともこの性能や仕上げを復旧することが主な目的でした。しかしそれは、新築技術を備えた事業者が行った場合とは、「我が家のことを良く知っている人」に増築もお願いしよう」となり、リピート依頼で修繕の域を超えた「稼げる工事」がもたらされました。時代が変わっても人間の心理は大きくは変

わらず、現代であっても「信用できる知り合い」になった人に「頼むことは安心感があります。そのため30年超の社歴のリフォーム会社のほとんどは、修繕や修理から始まり、お客様との長い付き合いをしており、数年の間に大・中規模のリフォーム工事のリピート受注や知人等の紹介を受けて今に存続



【今年の日リ協運営テーマ】
「着眼大局 着手小局」……まさにコレ!!

修繕・修理から大きなリフォーム工事へ

し、企業としても工事の技術・ノウハウも成長している例を多く見かけます。こうした事実から言えるのは、はじめは小規模な貼り替えや交換の工事からスタートさせて、徐々に請負う工種や取り扱う商材を拡張していくことで数年、または十数年後にはリフォーム工事の比重を増やすことができるのでしよう。その間、技術や営業設計などのスタッフを少しずつ増やしたり、専門的情報を集めてノウハウを蓄積したり、一方で小規模ながらもクレーム発生にちょっとくじけながらも対応することや、誰かが通るプロセスを経験することでしょう。また、生活者直需のリフォーム店の旗

を掲げるにあたり、現在でも仕事を頂いている元請け工務店からのプレッシャーもあるかもしれません。それゆえに内装仕上げ替えに特化した「インテリアリフォーム」でのスタートで大魚を望まず修繕からはじめれば、仮に何らかのケガをしてもミスは小さく済みますし、コツコツと実力が備わるはず。世の生活者も決して大型店や建設会社には修繕を頼むわけではなく、専門店(しかも至近で早レス)を探しています。このニーズに応えられるのは中小規模の我々であり、さ

らに国交大臣マークを掲げた事業者ならばベストでしょう。あとは誠意ある対応と長いお付き合いを始めることです。単に顧客リストを作ることだけではお付合いはならないため、日リ協からの生活者向けの情報を使ってコミュニケーションをお取りください。とにかく「リフォーム事業の強化!」と肩力を入れることなく、まずはこの業界のルーツを基本にされてはいかがでしょうか。日リ協へのご登録(入会)も首を長くしてお待ちしています。

建設マスター・ジュニアマスター 日装連から4名受賞

国土交通省は、10月18日に令和6年度「優秀な技術・技能を持つ建設技能者(建設マスター)452名、および青年技能者(建設ジュニアマスター)121名を顕彰した。日装連からは、建設

このたびの受賞は、内装仕上業界に入ってからその時々にご指導いただいた多くの方々のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。

38年にわたりこの職業を続けてきました。賞という形として残せたことはとても嬉しく思っています。建設工事にはいろいろな職種が関わっていますが、最後の内装仕上げが悪ければすべて

約30年の経験の中で、壁紙、床材、化粧フィルムなどさまざまな材料の施工を手掛けてきました。どのような材料でも細部にこだわり、お客様にご満足いただける仕上げを追求してきました。そう求してきました。最近はその経験と技能が認められ、今回の受賞に至ったことは、とても光

マスターに船橋達氏(54歳・㈱デイエイ・オーサカ/大阪組合)、俣山剛士氏(59歳・㈱マイダス・K・24/香川組合)、内尾尚吾氏(45歳・サンキ装工(株)/福岡組合)の3名、建設ジュニアマスターに上田優氏(35歳・青山装飾(株)/広島組合)が選ばれた。

今後は、年々変化していく安全面やコンプライアンスなどの作業環境、そして扱う材料の変化などどう対応していくかを、若い人たちと一緒に考え試行錯誤して創り上げていこうと思っています。

ダメになります。全職種を背負うつもりで責任をもってやってきました。そうした気持ちの部分も若い人に伝えられればと思います。

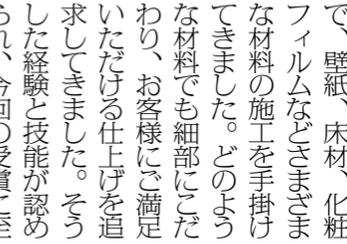
米に思っています。若手の方々も頑張っていてもらいたいです。



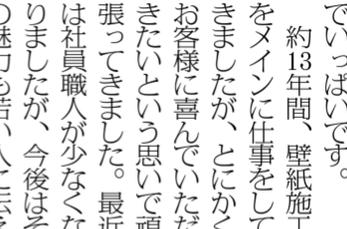
船橋 達氏(大阪)



俣山剛士氏(香川)



内尾尚吾氏(福岡)



上田 優氏(広島)

心ときめく空間造りで、人々の心と暮らしを豊かにします。

LIC.Co.Ltd

一步先を行く 感動品質の対応
全国 51 拠点より、高品質で温かく親身な対応を目指します。

700 社以上の取扱いメーカー
お客様のご要望にお応えする製品や施工に関する情報をご提供いたします。

1,000 人以上の提携技能員
経験とネットワークを駆使した工事力で質の高い内装施工を実現します。

新規お取引先様募集中

ウェブサイト

取扱商品
カーテン・ブラインド等窓廻り、壁紙・化粧シート
床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材
金物、住設・建材、エクステリアその他

「環境を考え快適で安全な空間創造に貢献する」
インテリアと住設・建材の総合会社

リック株式会社

C'est la vie
Edition 8
見つけた! 私の一枚

2024.8
NEW
RELEASE

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171代
URL <https://www.aswan.co.jp>

一冊で住宅の床材を網羅 床材見本帳「ホームフロア」発刊

サンゲツ



一冊で住宅の床材を網羅

サンゲツは、住宅向けの各種床材を総合的に収録した床材見本帳「2024・2027ホームフロア」をこのほど発刊した。

「ホームフロア」は、これまでクッションフロアをメインに収録していた床材見本帳「フロア」を住宅向けに需要の高い床材を幅広くラインアップした総合見本帳「ホームフロア」としてリニューアルした新見本帳である。消臭・防滑性などに優れたペット向けフロアの「わんにゃん消臭フロア(TM)」、遮音や衝撃吸収などの性能を持つ機能性クッションフロア、DIY向けフロア「置くるんシリーズ」、浴室リフォーム向けシート「オフロア・リアル」、さらにはフロアタイル・コルクタイルまで収録されている。

また巻頭では、「お掃除を楽にしたい」や「階下への音を和らげたい」など、その空間で「したいこと」から床材選びをナビゲーションする「したいことインデックス」と、お部屋の用途別に床材を使い分けた「お部屋別床材セレクション」を掲載、さらに右目調や木目調といったカテゴリー別の「おすすめTOP3」を紹介し、機能面とデザイン面から悩める床材選びをサポートする。



調光ロールスクリーン「ルミエ」

調光ロールスクリーン「ルミエ」 人気のブラック色が新登場

立川ブラインド

立川ブラインド工業は、調光ロールスクリーンの「ルミエ」の生地ラインナップを拡充し、11月11日に新発売した。

「ルミエ」は、2枚のレースの間にドレープを配した立体構造で採光と眺望をスマートにコントロールできる調光ロールスクリーン

「ルミエ」は、2枚のレースの間にドレープを配した立体構造で採光と眺望をスマートにコントロールできる調光ロールスクリーン

で電動製品「ホームタコス」にも対応する。2023年7月の新発売以降、高層マンションやホテル、商業施設といった防炎性能が必要な物件でも「ルミエ」を使用した際の「ルミエ」の2色を追加した。

ニーズを受け、今回生地のラインナップを拡充した。防炎生地が追加されたのは、人気生地「ウェール」と「ウェール遮光」。各4色ずつの計8点。さらに「ウェール遮光」には、ファブリック製品の中でも人気の高いニュアンスカラーである「ライトグレーッシュ」と「ココア」の2色を追加した。

「第1回トソーフォトコンテスト」 来年2月28日まで開催中

トソー

トソーは、11月1日〜2025年2月28日の期間、インテリアフォトコンテスト「第1回トソーフォトコンテスト」を開催中だ。同コンテストは、トソー製品を使った住宅のインテリア空間の写真部門別に募集するもので、プロ・アマ問わず誰でも参加が可能である。

募集部門は、①カーテンレール部門、②ブラインド部門、③ハンギングバー部門、④動画部門の4部門。各部門で最優秀賞(特典・アマゾンギフト3万円分)、優秀賞(特典・アマゾンギフト1万円分)を選出する。さらに入賞作品は同社ホームページやSNS、および展示会などで紹介される。結果発表は2025年3月下旬に同社ホームページ、SNSで行われる。応募方法は、専用応募フォームにて必要事項とインテリア空間や商品に関するコメントを記入し、画像または動画をアップロードするだけ。画像の画質は1200万画素(300dpi以上)を推奨。1枚あたり最大8MB、4枚まで投稿可能。動画は最大150MB、1ファイルのみの投稿可。



話室
談話

私の休日の過ごし方

奈良組合理事長 安田圭助

昔から私の休日は趣味を楽しむ時間です。

小学生から野球をはじめ高校野球までまっとうしましたが、野球熱は冷めることなく、その後は野球の楽しさを知ってもらいたいと言う思いから、娘として孫たちにもソフトボールや野球を勧めてきました。

娘は石川県の名門、門前高校に進学し3年間顧問の室谷先生の自宅で寮生活をさせていただき、厳しい指導の甲斐あり、2年生と3

年生の2年連続で全国選抜大会・インターハイ・国民体育大会とすべての全国大会に出場することが出来ました。

現在は孫が5人になり賑やかな毎日を過ごしています。そして孫達の野球の応援をすることが日々の楽しみです。

2年前の第104回全国高校野球選手権大会(甲子園)で愛媛県代表として帝京第五高等学校が出場しました。そのメンバーに孫が選ばれたことは今でも私の誇りで

す。

中学2年生の孫は硬式野球のトリシニアリーグの強豪チームに所属しており、厳しい環境の中で日々鍛錬しています。平日の自主練習の手伝いをする時間が今以上にのびています。なかなか試合に出してもらえないのは長い道のりですが、試合に出るという目標を目指し、大舞台で活躍してくれる日を楽しみにしています。

6年生の孫も同じく学童で軟式野球をしており、最高学年として

全力を尽くして毎日むしゅらに頑張っています。

一人ひとりの性格が違うので野球への取り組み方もそれぞれです。指導、そして応援と楽しい時間を過ごして来た長い人生ですが、まだまだこれからも孫たちのために走りまわりたいと思っています。

スポーツを通じて経験して来た忍耐力が社会に出た時に役立つと私は思っています。

【追記】

娘が3年間寮生活をさせて頂いた室谷先生の自宅は能登半島前町にあります。今年1月に能登半島地震、9月には能登半島豪雨に見舞われ大変な被害を受けました。1日も早い復興願っております。



PhotoCon! トソー製品を使ったインテリア写真。撮影しやすい。11月1日〜2月28日。30,000円。

NEW 間仕切 プレイス・プレイス スウィング

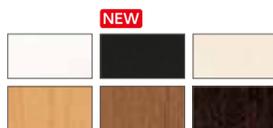
間仕切りについて詳しくは



NEW プレイスのフレームカラーには「マットホワイト」が新登場!

プレイス

パネルカラーに「ブラック」が新登場! インテリアに合わせて、さらに使いやすく。



プレイス スウィング

2024 11.20 (WED) ~ 11.22 (FRI)

The 43rd JAPANTEX 2024 INTERIOR TREND SHOW

東京ビッグサイト 東4ホール

ブースNo: JT-S24 でご覧いただけます。

今年新発売の調光タテ型ブラインド「エアレ」や間仕切「プレイス」などを展示!

見て、触って、確かめられます。ご来場お待ちしております。

JAPANTEX について詳しくは



北から南へ
組単連装日
レポート

Oct. 2024
10

北海道ブロック

18日 東北ブロック会議に大綱理事出席。
16日 防災業務・防火壁講習会。講師・堀江裕樹氏。防災業務52名、防火壁装50名受講。
同日 日装連I D社内検定学科試験。2名受検。
29日 防災業務・防火壁講習会。講師・堀江裕樹氏。防災業務44名、防火壁装45名が受講。

東北ブロック

☆18日 東北ブロック会議開催。
23年更新分) 防災・防火壁講習会講師養成講習会(更新・新規)に堀口眞吾氏、上田裕樹氏、吉田直生氏、徳田健太郎氏が参加。

青森

4日~6日 青森県職業能力開発協会、技能士会合同役員研修に参加。兵庫県立ものづくり大学校併設「ものづくり体験館」の視察。
11日 対馬理事長と事務局、事業運営打合せ。
15日 第2回役員会開催。8名が出席。
25日 防災・防火壁講習会講師養成講習会に對馬副理事長、其田理事が参加。

岩手

15日 岩手県中小企業団体中央会主催の「第2回インボイス制度フォーラム」に「プロセナ」に事務局がZ o o m参加。
16日 第5回理事会開催。堀口理事長、上田副理事長、徳田副理事長、事務局が出席。
17日 I D社内検定学科試験開催。上田裕樹氏、徳田健太郎氏が検定員として参加。

茨城

17日 白田理事長茨城組事務所にて執務。関東ブロック会次期役員の内等。

山形

25日 防火壁講習会講師養成講習会に中村理事長、藤田理事出席。
17日 I D社内検定試験(学科)。1級4名、2級5名受検。試験委員・野口理事長、青柳事務員。
25日 防災・防火壁講習会講師養成講習会。野口理事長、佐竹理事が出席。
27日 青年部合同懇親会。埼玉組合青年部、山形組合青年部が参加。

宮城

16日 防災・防火壁講習会。講師・橋本友一氏。63名が受講。
17日 宮城県職業能力開発協会随時実施技能検定力1ペーパー系床仕上げ工事(外国人受検者用)。検定委員・備前真浩氏。
25日 防災・防火壁講習会講師養成講習会。受講者・富澤副理事長、橋本講師、事務局。
11日 親睦ゴルフ大会をZ o o m参加。

秋田

25日 防災・防火壁講習会講師養成講習会。組合員9名が受講。

関東ブロック

☆8日 日装連関東ブロック会理事長会開催。
17日 役員会開催。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏が出席。
4日 栃木県組合創立50周年記念式典・祝賀会を開催。

栃木

4日 栃木県組合創立50周年記念式典・祝賀会を開催。

群馬

2日 群協協青年部会議。金田青年部長、原口青年副部長他4名出席。
4日 技能検定合格発表。プラスチック系1級2名、2級2名、化粧フィルム2級1名、壁装1級2名、2級2名合格。
4~5日 埼玉・三多摩・千葉・群馬組合交流会。体験会・意見交換会・懇親会。群馬県組合15名、埼玉県組合17名、三多摩組合2名、千葉県組合5名。内容・体験会、意見交換会「新・旧青年部の移り変わり」パネルディスカッション形式。群馬県代表・久保田副理事長・原口青年部副部長。懇親会・夢の実会(無形文化財秩父屋台囃子)。
7日 群協協三役会・10月度理事会。渡邊理事長他19名、事務局が出席。Z o o m出席1名。
10日 住宅リフォームエキスポ増改築相談員研修会。更新研修会。新規受講者・組合員2名、他1名、更新受講者・組合員1名、他1名受講。講師・住宅リフォームエキスポ増改築相談員講師シエルコ馬康男氏。担当・福島理事。16日 ホリデーインまえばし第4回会議(反省会)。金田功氏、齊藤大介氏が出席。
17日 令和6年度日装連I D社内検定学科試験。試験委員・小林清高理事(教育資格委員)。1級1名が受検。
23日 国立国会図書館に「群馬県組合創立50周年記念誌」2冊寄贈。
同日 県立図書館に「群馬県組合創立50周年記念誌」2冊寄贈。
同日(一社)日本内装仕上技能士会連合会正副理事・事務局長(群馬県内装仕上技能士会会長)が出席。
25日 群協連より、令和6年度ものづくり体感事業協力(高崎市立中央小学校)。出席者・5年生10名、内田理事、櫻井理事、都丸副理事長、鶴野理事、福島理事。内容内装仕上げ(マジックパスル)。
31日 群協協第41回オンライン講習会(期間限定YouTube配信)(11/17まで)。テーマ「ガラスフィルムの施工(基礎編)」。
4、5日 群馬・千葉・三多摩・埼玉組合との意見交流会。群馬組合15名、千葉組合5名、三多摩組合2名、埼玉組合17名、合計39名が参加。
10日 第5回理事会開催。会場参加8名、Z o o m参加2名。
17日 日装連I D学科試験。受検者1名。

埼玉

30日 大附理事長組合事務所執務。
2日 東金高等技術専門学校校務主任上野カズミ氏。講師・設楽勝之氏(有中央商興)。
4日 令和6年度群馬・埼玉技能士交流会。理事長・埼玉技能士交流会。理事・教育委員会事務局が参加。
24日 税理士打合せ。
3日 総務委員会開催。池上委員長、小西委員、事務局1名が出席。
4日 広報委員会・環境研究会合同会議開催。安田委員長、志村副委員長、村田会長他委員1名、事務局3名が出席。
7~8日 「職長・安全衛生責任者教育修了証」取得講習会開催。組合員20名が参加。
9日 正・副理事長会開催。推津理事長、副理事長4名、事務局2名が出席。
同日 10月定例理事会開催。推津理事長、副理事長4名、理事12名、監事1名、事務局1名が出席。
24日 青年部次世代委員会開催。奥崎委員長他委員2名、事務局1名、合計4名が出席。
29日 2024年度第2回カーテン研究会事前打合せ。羽生会長、委員1名、事務局1名出席。
31日 工事研究会ランチミーティング。推津理事長、原会長他委員2名、事務局1名が出席。

千葉

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

埼玉

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

二多摩

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

東京

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

神奈川

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

山梨

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

新潟

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

富山

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

石川

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

中部ブロック

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

岐阜

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

福井

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

長野

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

静岡

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

中部ブロック

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

岐阜

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

福井

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。

長野

同日 三役会開催。高理事長・西川副理事長・高野専務理事が出席。
同日 富山組合50周年記念式典に浜本理事長が出席。
4日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。
同日 富山組合創立50周年記念式典に浜本理事長が出席。



写真右 富山組合I D社内検定式典
写真上 富山組合50周年記念式典

最前線 探訪

92

新理事長に聞く

佐賀組合

日装連新聞8月号から10月号にかけて、最前線探訪では今年度全国各組合の新理事長に就任した8名の理事長に行ったアンケート内容を掲載した。今号からは直接新理事長を取材し、より深くこれからの組合運営に対する方針や考え方を紹介していく。

最初に登場いただくのは佐賀組合の今泉昭博理事長である。1974年創立の佐賀組合は、今年度でちょうど創立50周年を迎え、さる5月24日には「創立50周年記念式典」を開催した。それに先立ち行われた「第50回通常総会」において、13期26年理事長を務めた永田晴久前理事長よりバトンを引き継



創立50周年式典

いだの今泉理事長である。まさに創立50周年を機に再スタートを切った佐賀組合のこれから、今泉理事長に語っていただいた。

「講師になると月4回、平日に研修することになります。施設内では携帯電話も使用不可ですから、負担は非常に大きいものがあります。それでも社会的意義のある事業であり、これが組合の存在価値ですから、今後も続けていきたいと思っています。」

その反面、人員が同様に削減されていることから、肝心の技能検定トライアルの講師の担い手が不足する事態にも直面しているという。

特に今年度からは長年首席検定員を務めた今泉理事長が退任、トライアル講師が新たに検定員に就任したことにより、トライアル講師の人的不足が喫緊の課題となってしまうという。

これまでの基盤を引き継ぎつつ 新たなチャレンジを実施する

「永田前理事長には長年にわたり組合運営にご尽力いただき感謝しています。永田前理事長が築いてきた基盤をしっかりと引き継ぎつつ、新理事長として新たな取り組みにもチャレンジしていくつもりです」と語るのはいま泉理事長だ。

佐賀組合では、他県と同様にラベル発行事業、防災・防火壁装講習会、各種研修講習会などさまざまな事業



今泉理事長

それとともに佐賀組合特有の事業として長年継続してきたのが、佐賀少年刑務所での技能講習への講師派遣だ。佐賀少年刑務所は九州地区唯一の職業訓練を実施する少年刑務所、九州だけでなく中国、四国も含めて職業訓練に興味を持つ受刑者が集まり、技能

を実施しているが、その中でも、一人親方が多い組合の特性上、特に重視してきたのが組合員の技能向上に向けた技能検定、および技能検定トライアルの実施で、毎回計10名以上が受検するなど佐賀県内の内装仕上技術の底上げに大いに貢献してきた。

「当組合の組合員数は85社とそれほど少ないわけではありませんが、自身の仕事に忙しい中で組合事業に参加してくれる組合員数はどうしても限られるのが実情です。それに対して、いかに組合活動にご理解いただき参加してもらえかが、私が理事長になってから一番の課題として

最新技術の講習会の実施などで 組合員の参加意識を高める

その解決のヒントとなったのが、先般青年部主催で実施したフラットボックス・ウォールサンダー技術講習会である。フラットボックスとは、石膏ボード下地のパテ処理を行う新しいツールで、うまく活用することで手間のかかるパテ処理を大幅に効率化できるよう



技能検定トライアル



技能検定トライアル (学科)

なる。同講習会では、会場に擬似壁を設置し、実際にフラットボックス施工を体験できるように工夫するなど技能者目線の企画内容で実施、組合員の関心度も高く30名以上の組合員が集まるなど盛況だったそうだ。

「技能向上をテーマにしてもう一つ、今泉理事長が組合への関心を高める施策として模索しているのが、組合員の実際のビジネスに直結するような事業の実施である。

「例えば、フラットボックスやウォールサンダーなど新しい工具類を組合として購入し、いつでも組合員が使用できるという仕組みが構築できないかと考えています。さらに進んだ施策として、現在、内装業界の新しいビジネスとして注目されているデジタルプリント壁紙の提案です。壁紙の提案については、組合として大きな可能性を秘めているが、事業規模が大きくない内装事業者では対応が難しい。それを組合として取り組むことで実現しようという試みだ。今泉理事長は佐賀組合でインクジェット機器の導入も含めて前向きに検討していくとしている。

ビジネスに直結する施策も実施へ 組合員のための組合目指す

「目指すところは、やはり組合員のための組合です。組合に入ったメリットを感じてもらえれば、組合事業にも参加してくれると考えています。創立50周年を経て、そうした組合運営に力を入れていきます」と語る今泉理事長であった。

この他、昨今、壁紙や床材などの資材価格の値上げが続いているが、価格改定までの猶予期間が短いため取引先への価格転嫁が進まない現状がある。そうした状況の改善を組合としてメーカー各社に申し入れを行うという。これも個別の会社ではできない、組合ならではの取り組みといえるだろう。

さらに、今泉理事長は、後継者不足の中で今後増加が見込まれるM&Aについても、組合として情報収集し、将来的に組合員に情報提供していく計画もしているという。

HOMEFLOOR

2024.10.24 NEW RELEASE

気軽に持ち運べる
コンパクトタイプも
同時発売

クッションフロア + 住宅用床材

ペット向け
フロアなど
多数掲載

2024.10.24
NEW RELEASE

こちいい暮らしは、床から

sangetsu Joy of Design

24-27 ホームフロア デジタルカタログへ

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

繊細なグラデーションと 大胆な凹凸表現

「底まで」意匠にこだわりをもち、創意工夫をこらさずこと目立たないが、よく見ると、すこく行き届いている。日本人の美意識、「粋」の極みをいう。

詳しくはこちら

東リ グラフィック タイルカーペット 11,800円/㎡ (税別) (規格)

SOKOITARI SOUNDSCAPE 東リサウンドスケープ 全厚 10.5mm 寸法 500mm×500mm

GOOD DESIGN

TOLI

https://www.toli.co.jp 東リ株式会社